



Qマイル! み~つけた!

取材先で見つけた笑顔を
掲載してみました。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人のかたに500円の図書カードをプレゼントします。

【今月の問題】

第1問 10月から新しく住民課で申請可能になるのは?

- A. 住民票 B. パスポート
C. 印鑑証明 (ヒント4~5ページ)

第2問 7月14日に長柄公民館で行われた体験講座は?

- A. エアロビクス B. アルファビクス
C. アルファーマ (ヒント9ページ)

応募方法 はがきに、答え(例: 第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 8月15日(月)(当日の消印有効)

※当選者は広報おうら9月号で発表します。

【7月号の当選者】(応募数44通、全問正解44通)

田中美優子 (4区)	金子さか恵 (6区)
川島 愛 (11区)	須永ふく江 (12区)
三浦拓真 (17区)	市川大貴 (20区)
木村多美子 (20区)	大塚 香 (28区)
黒崎宏太 (34区)	高橋泰子 (34区)

投稿大募集

「PATIO」では皆さんからの
投稿を大募集中です。

- ①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画
③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー

(イベントの案内やサークル結成の呼びかけなど)

⑥「譲ってください・譲ります」

もちろん、町に対するご質問やご意見も大歓迎です。
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載させていただいた人には、粗品を進呈します。

※誌上匿名でもOKですが、記念品の郵送や内容の確認などのため必要ですので、必ず実際の氏名・住所・電話番号・年齢をお書き添えください。

●あて先 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ㊟ 89-0136

E-mail koho@town.ora.gunma.jp

町への意見を掲載しました

Q&A



先月号の広報おうらで、今年はおうら祭りの花火が中止と書いてあったのでとても残念です。どのような理由で中止となったのでしょうか。



ご意見ありがとうございます。おうら祭りの開催や内容については、毎年、実行委員会で協議し計画していますが、今年は東日本大震災の被災地のことを考慮し、祭り自体を自粛するという意見も出しました。しかし、毎年祭りを楽しみにしている町民の皆様や、何より被災地に元気になってもらうためにも、今回は復興支援チャリティイベントとして、おうら祭りを開催することに決定しました。

ついでに、今年の祭りに限って、節電や資金面などの関係から終了時間を繰り上げ、花火の打ち上げを中止としました。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

▶問合先 役場産業振興課 ☎ 47-5026



おうら祭りの
フィナーレを
飾る打ち上げ
花火 (昨年の
花火の様子)

みんなの♡広場

PATIOとは「中庭」という意味。

町民の皆さんが集い、

自由に意見を語り合う広場です。

節約しだり楽しんだり メリハリのある生活を

PNミックスネコグレイ

邑楽町の風物詩と言ったら、おうら祭りと産業祭を抜きには語れないというくらい、町の人々が楽しみにしている催し物だと思えます。花火がないのは残念ですが、節電や節約生活が叫ばれていますが、楽しむ時は楽しむ、節約するときはきちんと節約するなど、メリハリのある生活をしていきたいと思っています。



PN酷暑

今年はおうら祭りの花火が中止なので、昨年同様、自宅近くから見られてすごされたいので期待していたのですが、来年は楽しみにしています。

井上麻美さん (藤川)



町田和佳奈さん (天王元宿)

6月中旬ごろ、地区のサロンの教室で鴉の区民館へ行き、うれしい気分になりました。館内が隅々まできれいに掃除してあつてとても気持ちよかったです。

区長さんに聞いたところ、邑楽中学校の生徒さんがボランティア活動で掃除してくれたとのことでした。汗をふきながら頑張っている姿が頭に浮かび、幸せな気分になりました。一人ひとりにあがりとお礼が言いたいです。

須永ふく江さん (鶴上)



三浦拓真さん (秋妻)

早いもので私のかわいい娘は、8月で2歳を迎えます。何でも興味があり、いろいろなものを見ては「これなあに」と聞いてきます。最近、パパと一緒に二人で自転車に乗って散歩へ行くのがマイブーム。近くの公園へ遊びに行ったり、近くの川へお魚を見に行ったりしています。自転車に乗った娘は、お散歩へ行くこと、いつの間にか眠ってしまうこともあります。ゆらゆら揺れるのが気持ちいいですね。

ババと自転車でお散歩 お魚を見るのが大好き

PNゆきりろん



PNナルトOnly♡

広報7月号の裏表紙「少し読みにくかった」を、広報おうらを楽しみに読ませていただいています。7月号の裏表紙「あすへひとこと」が、背景の風景写真の色と、文字の色とが似ていたため、ちよつと読みにくかったです。

楽比地正枝さん (秋妻)

まちかど 情報板

イベント

第28回平和展

平和発展委員会では、第28回平和展を開催します。今年は被災地の復興支援を兼ねてチャリティイベントとして開催します。

▼期日 9月10日(日) 展示は9月3日(土)・9月10日(日)

▼時間 午前10時~午後3時

▼会場 町立図書館

▼内容 災害対策関連資料や被災地ボランティア活動報告などの展示、チャリティ物産展、手作り体験教室、非常食のアルミ調理や被災地郷土料理の無料配布、風船飛ばし、読み聞かせ、模擬店など

▼問合先 平和発展委員会事務局(役場会計課 橋本) ☎ 47-5035

募集

チャリティ商品提供者募集

平和発展委員会では、チャリティ物産展で販売する商品を提供して下さる方を募集します。

▼内容 ①商品の無償提供(売上額全額を義援金) ②商品の販売委託(売上金の一部を義援金)

▼申込締切 直接申し込む

▼申込方法 直接申し込む

▼申込問合先 平和発展委員会事務局(役場会計課 橋本) ☎ 47-5035

J A邑楽館林青年部主催

「婚活フワアアレンジメント」

J A邑楽館林青年部では、婚活イベントを開催します。農業のプロたちによるフワアアレンジメント講習に参加して、楽しみながらすてきな出会いを見つけませんか。

▼期日 9月3日(土)

▼時間 午後3時~7時

▼会場 ジョイハウス館林市美園

▼対象 独身の女性

▼定員 15人

※応募多数の場合抽選。

▼参加費 2,000円

▼申込方法 電話で申し込む

▼申込締切 8月20日(日)

▼申込問合先 J A邑楽館林青年部 企画課(増田) ☎ 73-14991



文芸

俳句

五十七歳えし夏を迎えけり
山ぼうし姑を迎える雨の道
誕生餅背負いし一步風光る
水嵩の増す多々良沼えご咲けり
麦秋や夫の手料理姚に似る
振り花ねじれて咲きし素直かな
青柳田辺り千曲の風わたる
春耕や後追う鳥の急ぎ足
更衣餅を食む鳥の白き腹
登つ日待つ燕の子達太りけり
弛びたる母の桐下駄走り梅雨
立葵一花ごとに師の笑顔
緑田となりて安堵の風渡る

根本 康男
大塚 初代
中繁貴美子
宮尾 静子
船生三江子
小嶋フジ子
今井 里智
小林トヨ子
石橋弥代江
金子 典子
斉藤真紀子
中谷 和子
金子 陸子

万緑や豊かな自然鳥の声
夏めくや緑のカーテンすくくと
野も山も緑と化して夏館
暑さよけ緑のカーテン流行す
夢に酔い匂に酔いし百合の里
森林浴両手で緑抱えこむ
緑陰や看取女泥じる喫煙所
万緑や富士の湧水掬い飲む
田水張る蛙の声を待つ夕べ
父の日や子より本くる気合い来る

大塚 久子
早川 亨
松崎ナミ子
村上 文子
安富 耕二
富田なみ江
岡田 尚美
青山 房江
新井 政子
築比地秀男

短歌

山間に咲きし紫陽花陽をあびてあ、素晴しい声だし愛です
現代の「話し言葉」に包まれた万智女の詠みに頭くらくら
山ウドを天ぶらさんびらジャンケンで辛み利かしたさんびらとなる
遺体抱き我が子の泥を払い記事津波に捜せし母の執念
母の日に娘が持ちくれし電動歯ブラシ怖ごわ磨き今朝は爽やか
予定より早い入梅ビール麦晴れ間利用し刈り取りへ
朝ドラで辛き時代も美しく絆・礼節これに学べり
放射能何故か日本は泣かれる原爆二発四基の原登
孫達の賑わい去りてはつと孫を話題にコーヒータイム
風を飲み尾から流せし鯉鰯見習い生きてストレス解消

持田 静江
曾我 公子
山崎 静子
菅谷千枝子
横山ヒサ江
横山 輝子
茂木いく子
福田 芳宏
宮崎トヨ子
板橋 浩子



山川あゆみさん・隼人ちゃん
(開拓・32区)

隼人は、元気で活発な子で全く人見知りしません。動物も怖がらず、犬に吠えられても笑顔で近寄っていきます。暑い日は水遊びをするのが大好きで、中央公園の噴水広場でよく水遊びをしています。最近覚えた言葉は「おかえり」。パパが仕事から帰ってくる「おかえり」とお出迎えます。これには「パパも大喜び。とにかく健康で、元気なやさしい子に育ってほしいと願っています。」

DREAM 夢・若・者・紹・介



栗原大翼さん 21歳
(店高原・28区)

■現在何をしていますか？
現在、埼玉県にある大学の保健医療学部理学療法学科3年生で、理学療法士を目指して勉強しています。最近、学校で学んだことが実践できるので、接骨院のアルバイトを始めました。初めは緊張しましたが、だんだん慣れてきて患者さんとのコミュニケーションも楽しく感じています。とてもやりがいがあり、学校では学べない貴重な経験になっています。

■将来の夢はなんですか？
学校を卒業したら資格を取って、理学療法士になりたいです。働きながら知識を深めて、町でスポーツをする子どもたちのために「けがの予防教室」を開きたいです。けがの予防はもちろん、小さなけがをしたときも悪化する前に早期発見、治療ができるよう、各スポーツ特有のけがについて専門的な話を広めて、子どもたちが元気に活動できるようサポートしていきたいですね。



長柄公民館主催の長柄塾では、「江戸時代の農民の暮らし」について講演

郷土史への興味と探求心が長く続けてこられた原動力



清水良訓さん
(光善寺・15区)

しみずよしりのり●1930年生まれ。平成3年に教師を定年退職後、本格的に郷土史の調査研究を開始。今年6月には、それまでの調査結果を客観的な視点でまとめた「邑楽町の郷土史」を発刊。また、邑楽町の方言の研究など、郷土に根づいた研究を展開。あすへひとこと編集委員会委員なども努める。趣味は、山歩き、水墨画など。

私が郷土史を本格的に調査研究し始めたのは、定年退職してからことです。郷土史に直接ふれるきっかけづくりをしてくれたのは、地域のお年寄りたちの昔話。当時、私が16か17歳のころのことです。その家のお年寄りたちから、古くから伝わる生活・風習などの話を聞くうちに、次第に引き込まれ、いつしか郷土の歴史をもっと知りたいという、興味へと変わっていったのです。

話しの中で鍵となる墓や記念碑などが実在するか調査に行くことも何度となくありました。聞いた話しが、事実かどうか、実際に現地に行くと、裏付けをとることが何より重要だからです。現地に物証が存在しなかったということも、たびたびありましたが、学生時代から書き続けていた研究ノートは、今では大切なものとなっています。

私が調べ続けてきたことを、「邑楽町の郷土史」と題した小誌に記しました。編集作業は難航を極め、まとめる作業はとて大変でしたが、長柄公民館の職員の方々に

おうらの仲間たち No.276

● コールぶらっつ ●

コールぶらっつは、コーラスが大好きな仲間が中心となって平成13年に結成しました。メンバーは50～70歳代の女性11人。毎月2回、土曜日の午前10時～正午まで、邑楽町公民館で活動しています。サークルでは、講師の安村今日子先生の優しく丁寧な指導のもと、幅広いジャンルの歌を練習しています。また、笑顔で楽しくをモットーに、私たちの歌声を聴いて元気になってもらおうと、町内外の老人ホームなどで合唱を披露することもあります。8月26日(金)には邑楽町公民館でロビーコンサートも行う予定です。興味のある人は、ぜひ私たちの合唱を聴きにきてください。現在、メンバーも募集中です。お問い合わせは、邑楽町公民館 ☎88-1290へ。



WELCOME